

# 大津市議会ミッションロードマップ

～平成 27 年度 検証・評価結果～

平成 28 年 3 月

大津市議会

## 1 平成27年度テーマと評価結果（自己評価）について

### (1) (仮称) 大津市がん対策推進基本条例の制定 ⇒ 目標達成・完了

テ	マ	(仮称) 大津市がん対策推進基本条例の制定										
工	程	平成27年度(後半)										
進	捗	政策検討会議での協議を踏まえ、平成28年3月8日「大津市がん対策推進条例」を制定										
評	価	結	果	<b>目標達成</b>								
				目標達成	概ね目標達成	一部目標達成	目標未達成	未着手				
進	行	管	理	・	方	向	性	<b>完了</b>				
								完了	継続	見直し	取消し・廃止	その他
備	考	平成28年4月1日から施行										

### (2) 議決事件の検証 ⇒ 目標達成・継続

テ	マ	議決事件の検証										
工	程	平成27年度(後半)から平成28年度(前半)まで										
進	捗	政策検討会議を設置し、協議中。平成28年9月通常会議における関連条例の上程を予定										
評	価	結	果	<b>目標達成</b> (平成27年度分)								
				目標達成	概ね目標達成	一部目標達成	目標未達成	未着手				
進	行	管	理	・	方	向	性	<b>継続</b>				
								完了	継続	見直し	取消し・廃止	その他
備	考	当該テーマの政策検討会議では、「議決事件の検証」に加えて、「関連事項(市長への専決処分の委任事項、議会の議決を要する契約等)」についても検証することが議会運営委員会です承され、一体的に協議が進められている。										

(3) 正副議長選出に係る立候補制及び所信表明制度の導入並びに適宜の議長記者会見の実施 ⇒ 目標達成・完了

テーマ	正副議長選出に係る立候補制及び所信表明制度の導入並びに適宜の議長記者会見の実施				
工程	平成 27 年度（後半）				
進捗状況・実績	議会運営委員会において協議し、正副議長選出に係る立候補制及び所信表明並びに適宜の議長記者会見の実施について、その手続き・運用を決定				
評価結果	<b>目標達成</b>				
	目標達成	概ね目標達成	一部目標達成	目標未達成	未着手
進行管理・方向性	<b>完了</b>				
	完了	継続	見直し	取消し・廃止	その他
備考	平成 28 年度の議長選出から適用（副議長選出には適用なし）				

(4) 議会図書室の充実 ⇒ 目標達成・継続

テーマ	議会図書室の充実				
工程	平成 27 年度（後半）から平成 28 年度（後半）まで				
進捗状況・実績	書架及び図書を新規に購入し、図書環境の充実を図るとともに、図書及び図書室の適正な管理運営を図るため議会図書室管理運営規程を制定				
評価結果	<b>目標達成</b> （平成 27 年度分）				
	目標達成	概ね目標達成	一部目標達成	目標未達成	未着手
進行管理・方向性	<b>継続</b>				
	完了	継続	見直し	取消し・廃止	その他
備考	図書室のハード整備に加えて、パートナーシップ協定を踏まえた新たな連携として、地方議会初の試みとなる龍谷大学図書館の深草・瀬田・大宮の 3 図書館の約 210 万冊の蔵書の利用及び議員からの文献に関するレファレンスサービスの利用を開始。さらには市立図書館との連携を図るなど、ソフト面の充実も図る。				

## 2 平成28年度のテーマの確認について

### (1) 継続テーマ

次のテーマについて、引き続き協議を行う。

- ・議決事件の検証
- ・議会図書室の充実

### (2) 新規テーマ

当初の計画通り、次のテーマについて協議を行う。

- ・（仮称）大津市土地利用基本条例の制定（平成28年度及び平成29年度）
- ・議会における行政評価（平成28年度(後半)から平成29年度）
- ・議会活動の評価制度の構築（平成28年度及び平成29年度）

## 3 全テーマと全工程の確認について

**「若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり」の工程を、平成27年度から平成30年度までに見直す。その他は、当初の計画通り進める。**

「若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり」については、平成29年度からの実行テーマであるが、本年度から大学生及び高校生との意見交換会を当該テーマと関連付け実施していることから、当該テーマの工程を平成27年度から平成30年度に見直すもの。（平成27年度及び平成28年度は、意見聴取・ニーズ調査等を必要に応じて実施し、平成29年度から当該調査等を踏まえて政策検討会議で協議する。）

なお、「専門的知見を有する職能団体との連携強化」については、4年間の期間中必要に応じて連携をするものであるが、がん対策推進条例の検討に際して「医師会」と意見交換会を実施したところである。

「若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり」の工程見直し

【ロードマップの実行テーマ 全体工程表】

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
政策立案			若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり	
	若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり			

〈ロードマップの実行テーマ 詳細〉

大分類	中分類	テーマ（項目）	取組内容	実施機関	工程				議会基本条例
					平成 27 年度 前半 後半	平成 28 年度 前半 後半	平成 29 年度 前半 後半	平成 30 年度 前半 後半	
政策立案	施策提案	若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり	学生をはじめとする若者の政治に対する関心や興味の低さ、低投票率の状況を踏まえ、市政や議会への関心と投票率の向上を図るため、これまでの取組の検証をはじめ、議場見学などより市民ニーズを反映するための方策やIT等を活用した多様な仕組みを創出するもの	政広			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">制度設計</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">検証・実施</div>		第 4 条 第 17 条
					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">意見聴取・ニーズ調査等</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">制度設計</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">検証・実施</div>		第 4 条 第 17 条		

見直し後のロードマップの実行テーマ 全体工程表

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
政策立案	(仮) がん対策推進基本条例	(仮) 土地利用基本条例		
	議決事件の検証		(仮) 交通基本条例	
		議会における行政評価		
	若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり			
議会改革	専門的知見を有する職能団体との連携強化			
			政策形成過程における住民参加のあり方検討	
	正副議長選出に係る立候補制及び所信表明制度の導入並びに適宜の議長記者会見の実施	議会活動の評価制度の構築		
	議会図書室の充実			

## 参 考 资 料

【ロードマップの実行テーマ 全体工程表】

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
政策立案	(仮) がん対策推進基本条例	(仮) 土地利用基本条例		
	議決事件の検証		(仮) 交通基本条例	
		議会における行政評価		
			若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり	
議会改革	専門的知見を有する職能団体との連携強化			
			政策形成過程における住民参加のあり方検討	
	正副議長選出に係る立候補制及び所信表明制度の導入並びに適宜の議長記者会見の実施	議会活動の評価制度の構築		
	議会図書室の充実			

〈ロードマップの実行テーマ 詳細〉

大分類	中分類	テーマ（項目）	取組内容	実施機関	工程								議会基本条例
					平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		
					前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	
政策立案	条例制定	（仮称）大津市がん対策推進基本条例の制定	がんは日本人の死亡原因の第 1 位であり、3 人に 1 人はがんにより死亡し、その罹患率も増加傾向にある状況を踏まえ、市民への意識啓発としてがんの予防、早期発見を推進するとともに、がん対策に取り組む行動理念を示し、地域のがん医療の水準向上を図り市民が安心して暮らせる社会を実現することを目的とするもの	政		→ 条文作成							第 4 条 第 17 条
		（仮称）大津市土地利用基本条例の制定	これまでの土地利用に係る行政の課題（個別法に基づく所管部局の連携不足や責任体制の不明確、土地利用問題協議会の形骸化等）を踏まえ、多様な視点（政策・環境・衛生・防災等）からなる土地利用に係る基本的な方針・方向性を明確にするとともに、市の総合計画、国土利用計画及び都市計画マスタープラン等の計画の位置付け・関連性を整理することで、本市が目指す土地利用の推進を図ることを目的とするもの	政				→ 事前調査・検証、執行部協議等				条文作成	第 4 条 第 17 条

大分類	中分類	テーマ（項目）	取組内容	実施機関	工程				議会基本条例					
					平成27年度 前半	平成27年度 後半	平成28年度 前半	平成28年度 後半		平成29年度 前半	平成29年度 後半	平成30年度 前半	平成30年度 後半	
		（仮称）大津市交通基本条例の制定	市域は南北に細長く、山間部から都市部まで多様な地域特性を有し、その中で市民生活が営まれているが、核家族化の進行や高齢者人口が増加する状況下において、買い物や病院への移動手段、公共交通の確保が課題となっている。また、全国的な方向性として持続可能なまちづくりとしてコンパクトシティの考えが提唱されている。このような中で、大津市の特性を踏まえた公共交通に係る持続可能な仕組み、実効性のある取組の根拠となる基本方針を定め、地域の活性化を図ることを目的とするもの	政										第4条 第17条
	行政検証	議決事件の検証	基本条例第19条の趣旨に基づき、これまでの議決事件の検証に加え、行政計画やその他の事項について、行政との協議・議論の下に、追加・拡充を検討し、議決機関としての役割と責任を果たすもの	政										第4条 第19条

大分類	中分類	テーマ（項目）	取組内容	実施機関	工程				議会基本条例	
					平成27年度 前半	平成27年度 後半	平成28年度 前半	平成28年度 後半		平成29年度 前半
		議会における行政評価	<p>執行部においては行政評価システムに基づく施策評価や事務事業評価を実施しているところであるが、議会としてその行政評価の検証や執行部と違った視点をもって、費用対効果や市民ニーズとの整合性などを含め評価・検証し、議会としての監視機能を発揮する中で政策立案へとつなげることが必要であり、そのための仕組み・制度を検討するもの</p>	政						第4条 第17条
	施策提案	若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり	<p>学生をはじめとする若者の政治に対する関心や興味の低さ、低投票率の状況を踏まえ、市政や議会への関心と投票率の向上を図るため、これまでの取組の検証をはじめ、議場見学などより市民ニーズを反映するための方策やIT等を活用した多様な仕組みを創出するもの</p>	政広						第4条 第17条

大分類	中分類	テーマ（項目）	取組内容	実施機関	工程								議会基本条例
					平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
					前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	
議会改革	権能強化	専門的知見を有する職能団体との連携強化	これまでも市議会においては、専門的知見の活用として、3大学とパートナーシップ協定を締結し、政策検討会議に当該大学の教授から助言や指導を受け、市議会の政策立案に大きな効果をもたらしている。これに加え、今後想定される多様な行政課題を見据える中、職能団体による専門的な見地からの助言は、政策形成において非常に有益であり連携強化に努めるもの	議(局)									第5条 第21条 第24条
					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           条例や計画、新たな施策など、行政課題や分野が特定される時点で関連する職能団体と連携（協定）を実施         </div>								

大分類	中分類	テーマ（項目）	取組内容	実施機関	工程				議会基本条例				
					平成27年度 前半	平成27年度 後半	平成28年度 前半	平成28年度 後半		平成29年度 前半	平成29年度 後半	平成30年度 前半	平成30年度 後半
	住民参画	政策形成過程における住民参加のあり方検討	市の政策に対し、多様な市民の声やニーズを反映することは、議会の役割でもあり、また、大きな課題でもある。執行部では意識調査やフォーラム、議会では議会報告会などを通して情報の収集や発信、さらには広報やネットによる情報提供など多様な媒体やツールを活用し、市民ニーズの把握に努めているところであるが、改めて、議会として政策形成過程における住民参加のあり方について検討をするもの	議広(局)									第14条 第21条
	議会運営	議会活動の評価制度の構築	これまで市議会が自らの議会活動を評価する仕組みはなかったが、基本条例及びロードマップの策定を踏まえ、議会としての自主性・自律性を基本に評価制度を検討し、議会の見える化の推進と議員活動の活性化を図るもの	議(局)									第5条 第21条

大分類	中分類	テーマ（項目）	取組内容	実施機関	工程								議会基本条例
					平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
					前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	
		正副議長の選出に係る立候補制及び所信表明制度の導入並びに適宜の議長記者会見の実施	正副議長の立候補制及び所信表明制度を導入するとともに、議長の記者会見についても、その効果的・効率的な運用を検討し、市民に開かれた市議会、市民への説明責任、議会の見える化を促進するもの	議		→							第4条 第5条 第21条
	広報広聴	議会図書室の充実	議会図書室においては、図書の更新整備をはじめ、ネットを活用した情報検索の活用や司書によるレファレンスを検証し、議員の調査研究・政策立案に資する体制を計画的に整えるもの	議広(局)				→					第5条 第21条 第27条

※政 → 政策検討会議・・・ 議会から条例などの政策提案に関する協議を行うために設置された会議

議 → 議会運営委員会・・・ 議案や議会運営などに関する事項について、調査や審査を行うために設置された委員会

広 → 広報広聴委員会・・・ 議会広報紙の編集、発行及び議会広聴に関する協議を行うために設置された委員会

(局) → 議会局・・・ 地方自治法に基づき、議会に関する事務などを処理するために設置された事務局

※議会運営及び広報広聴に係るテーマに係る工程の詳細などは、それぞれの実施機関で決定します。

## 大津市議会ミッションロードマップの進行管理について（抜粋）

### （1）進行管理の機関

ロードマップの進行管理（当該ロードマップ策定時には想定しなかった重要又は緊急の事態が生じた場合における、当該重要又は緊急の事態の取扱いに係る運用を含む。以下同じ。）は、議会運営委員会で行います。

### （2）進行管理の実施時期

ロードマップの進行管理は、原則として毎年1回、3月に実施します。ただし、議会運営委員会が必要と判断した場合は、この限りではありません。

### （3）進行管理の手法

進行管理は、当該年度に実施しているテーマ（項目）の進捗状況を検証し、次年度以降のテーマの確認（テーマの変更、取扱順位及び工程の変更を含む。）を行います。

### （4）外部視点からの議会活動の評価

最終年度においては、4年間の成果を外部からの視点も取り入れて客観的・総合的に評価・検証し、次期議員任期における議会活動に活用します。